

真の教育とは

鶴岡から日本の教育改革を

④

高校生研究助手
 学会発表生徒も
 3年前から鶴岡中央

高校の生徒さんを研究
 助手として雇用し、世
 界最先端の研究の一端
 に携わってもらっている

をして、共同研究者として学会発表をした生徒もいます。その生徒さんはその実績を持ってAO入試(アドミッシヨン)オフィス、自己推薦入試)で自分を売り込み、慶應義塾大学に合格し、現在環境情報学部2年生として鶴

をして、日本ではまだメジャーではありませんが、AO入試は本来大学入試のあるべき姿だと私は強く信じます。自分を売り込める何かを身に付けさせる。それが真の教育だと思っております。そう思うからです。そう思うに、今



ます。慶應義塾の正式な非常勤技術職員として給料を払っています。初年度は4人、次の年は11人、今年も12人を



富田 勝氏(慶應義塾大学先端生命科学研究所所長)講演から

進学校もAO入試に挑戦

採用しました。その中にはレベルの高い貢献

一発のペーパーテストの点だけで合否を決める大学入試と違って、AO入試は書類と面接で高校時代の活動や実績を丁寧に評価し

度は鶴岡南高の校長先生からも「うちでもやってほしい」と声を掛けていただきました。

成果を出して、それをアピールしてAO入試で大学を受けてほしいということなんです。通常の進学校では、文科省が定めた5教科7科目をひたすら勉強すること

今年8月11、12日には、バイオの甲子園として「第1回高校生バイオサミット」を鶴岡で開催しました。全国から27校の生徒97人と、先生たち30人ほどが「いこいの村庄内」に集まってきました。

3年生になって入試が近づいてくると、受験勉強に集中するように指導する場面が多いです。せっかく世界最先端の研究をしても、3

今年10月、鶴岡市の鶴岡メタポールムキャンペーン

(つづく)